










北熊本 (R4) 55号建物自動火災報知設備補修

件名		北熊本 (R4) 55号建物自動火災報知設備補修									
図名		表紙									
業務隊長	管理科長	営繕班長	施設管理 専門官	企画主任	管財主任	電気係長	電気係	設計	縮尺		
									—		
作成年月日		令和 4年12月 8日								1/4	
所屬		北熊本駐屯地業務隊管理科									

特記仕様書

- 1 件名 : 北熊本 (R4) 55号建物自動火災報知設備補修
- 2 補修場所 : 熊本県熊本市北区八景水谷2丁目17番1号
陸上自衛隊 北熊本駐屯地
- 3 適用範囲 : 本仕様書は、陸上自衛隊北熊本駐屯地の55号建物において実施する、自動火災報知設備補修について適用する。
- 4 概要 : 本件は55号建物の自動火災報知設備において、落雷による異常が発生したため、火災受信機の基板取替及び避雷ユニット盤の増設を実施するもの。

- ・火災受信機基板取替 3組
- ・避雷ユニット盤増設 1面

- 5 一般事項 :
- (1) 本件は本設計図書によるほか、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築(改修)工事標準仕様書」(以下標準仕様書)、諸規定、特記及びメーカー仕様に基づき実施するものとする。
 - (2) 本件の施工に必要な施工計画書・材料等の承認願等は、事前に監督官へ提出し承諾を受けること。
 - (3) 本補修中に、納まり・取り合い等の疑義が生じた場合は、監督官に通報し、その指示に従い実施する。なお、軽微なものについては請負業者負担で処置すること。
 - (4) 施工に当たり安全には十分注意を払い、作業員には機会あるごとに注意を喚起すること。又作業の各行程毎に安全に対する検討を行い、必要な処置等を実施して安全管理を徹底すること。
 - (5) 本補修中既存設備等に損傷を与えた場合は監督官に報告し、請負者の責任において早急に補修し、原形に復旧させるものとする。
 - (6) 本補修により生じた発生材のうち、金属類及び監督官の指示する物は発生材調書を作成し、監督官の指示する場所に搬入すること。また、その他の発生材についても官側で引き取るため、監督官の指示する場所に搬入すること。

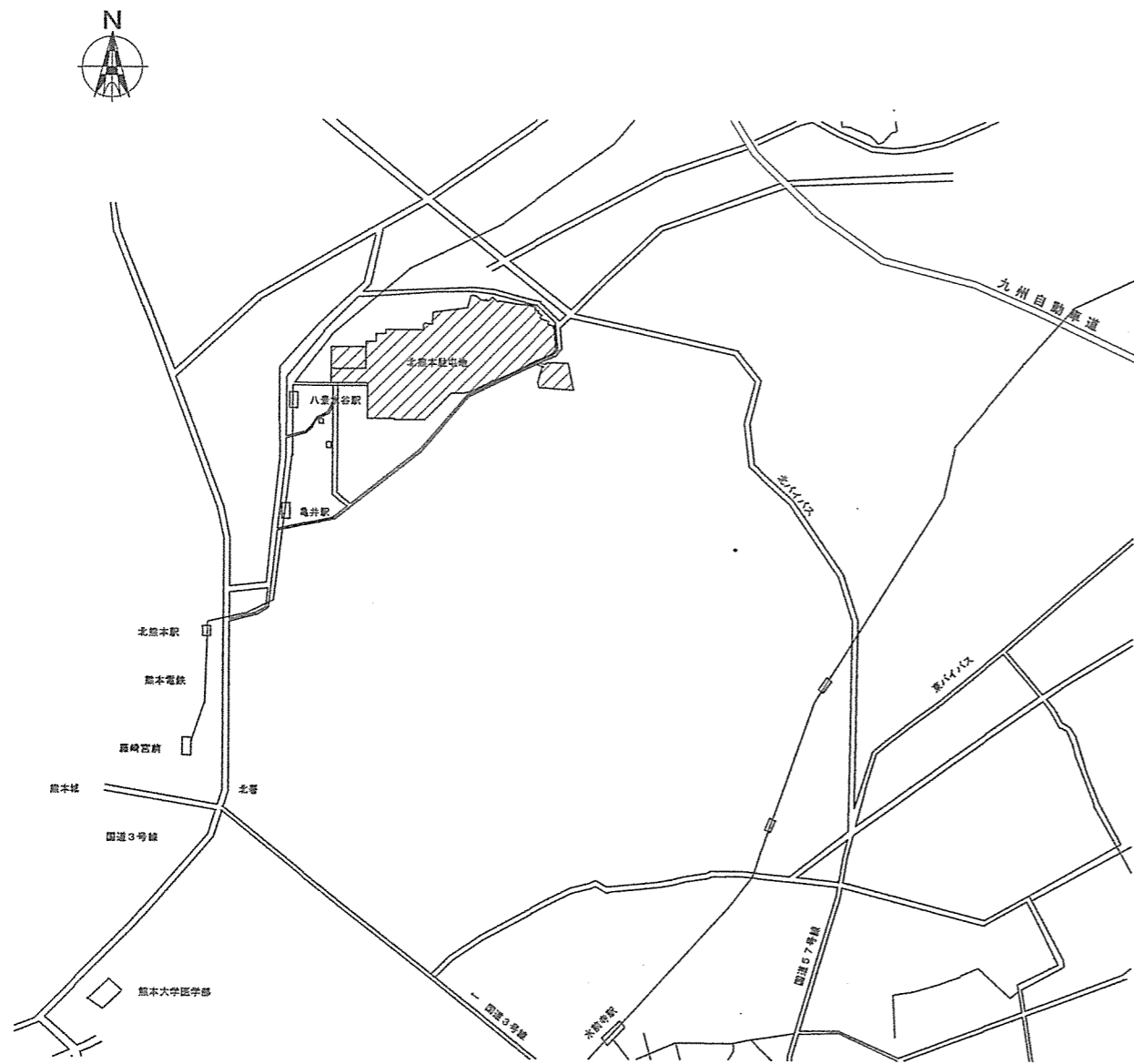
- (7) 本補修写真は、補修前・補修中・完成時において補修内容が明確に判断できるように撮影し、工専用アルバム(写真台帳)または、A4用紙に印刷したものを整理して提出すること。
補修完了後、ネガ又は写真データは確実に破棄すること。
- (8) 本件に際し、監督官の指示する書類等は速やかに作成し提出すること。
- (9) 本補修で使用する水道・電気料は、請負業者負担とする。

- 6 特記仕様 :
- (1) 本補修に使用する材料等は、本特記仕様書・図面に特記する場合を除き、すべて新品とする。
 - (2) 本補修にて使用する資材の規格等は下表のとおりとする。

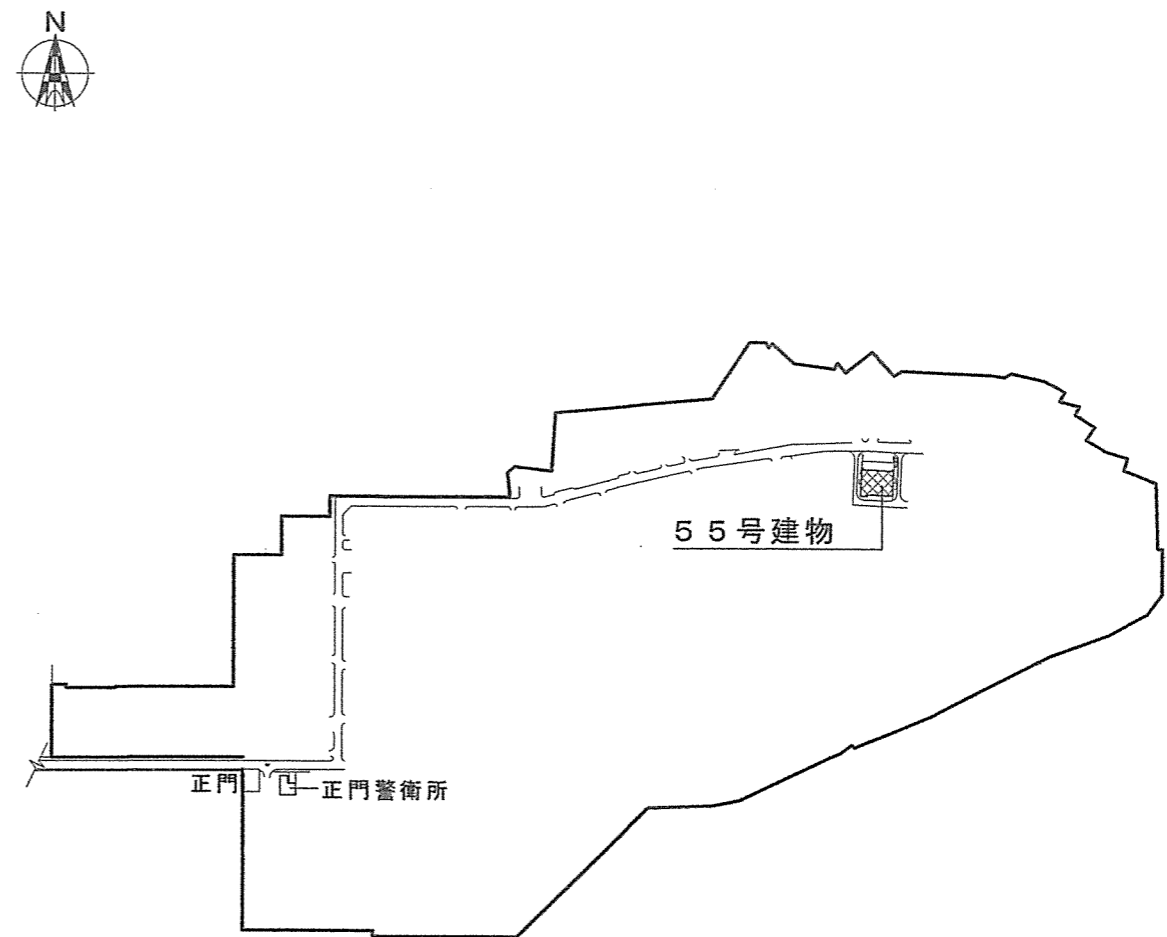
補修機器名	規 格	数 量
火災受信機	メイン基板 : PCA1479X(MCU)	1組
	電源用基板 : PCA1476X(PS)	1組
	操作スイッチ・表示基板 : PCA1478(DSP)	1組
避雷ユニット	収納盤 : 500×400×100 同等品	1面
	SPD : SMB-P-R-NM(サージ検出機能付) 同等品	3台
	SPD : MZSR-200JK2(劣化表示付) 同等品	1台
	ケーブル中継用端子台10P用 同等品	1台

- (3) 電線の追加ならびに結線の変更・延長等は本補修に含むものとする。
- (4) 本補修は、実施する設備に該当する各種資格の免状交付を受けた者が行い、事前に免状の写しを提出すること。
- (5) 機器の取替完了時には機器点検を実施し、報告書を提出すること。
- (6) 消防法の定めによる届出及び検査等が必要な場合は本補修に含むものとし、管轄の消防署へは適時適切に調整等を行うこと。

件名	北熊本(R4)55号建物自動火災報知設備補修	図面	2/4
図面	特記仕様書	番号	
作成年月日	令和4年12月8日	縮尺	—
所属	北熊本駐屯地業務隊管理科		

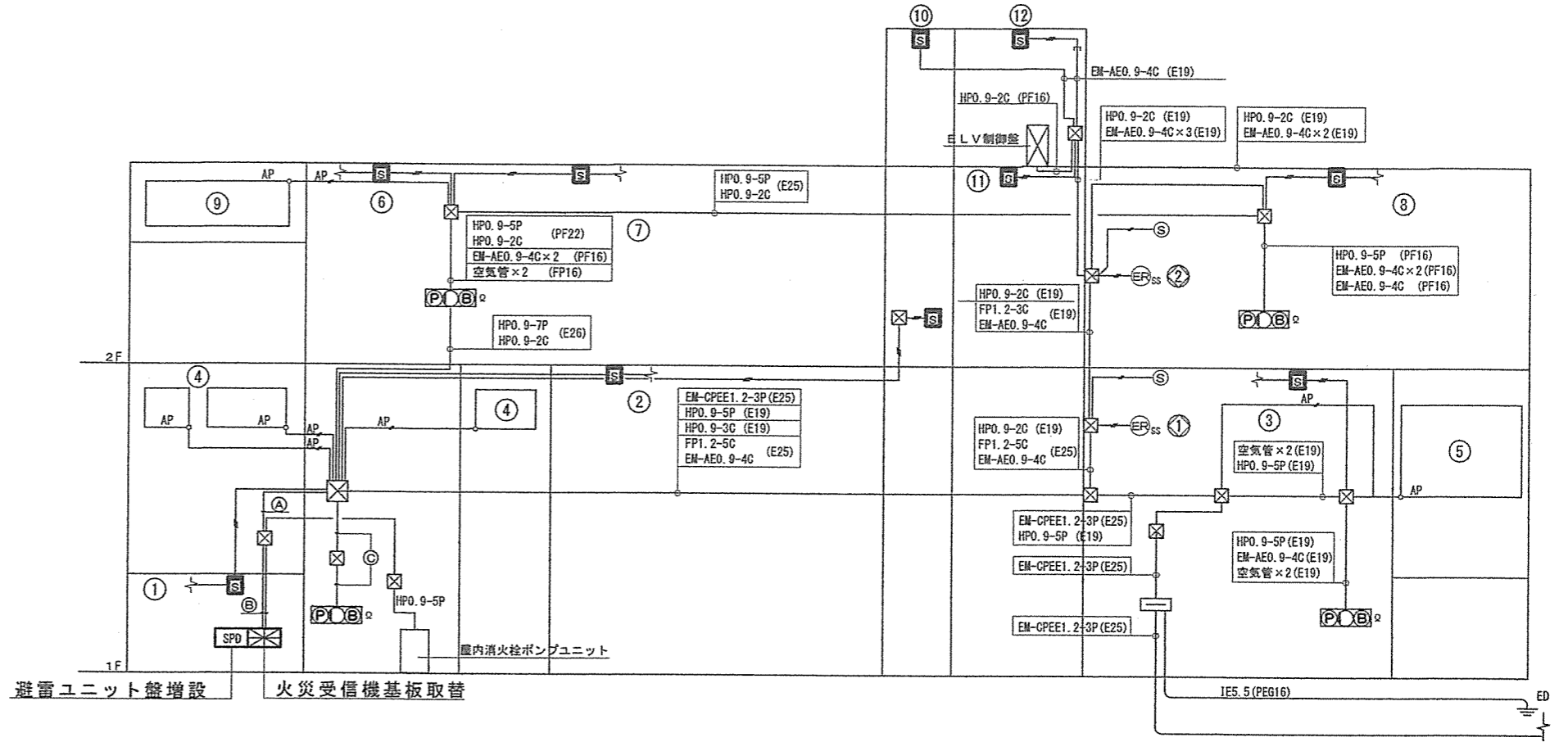
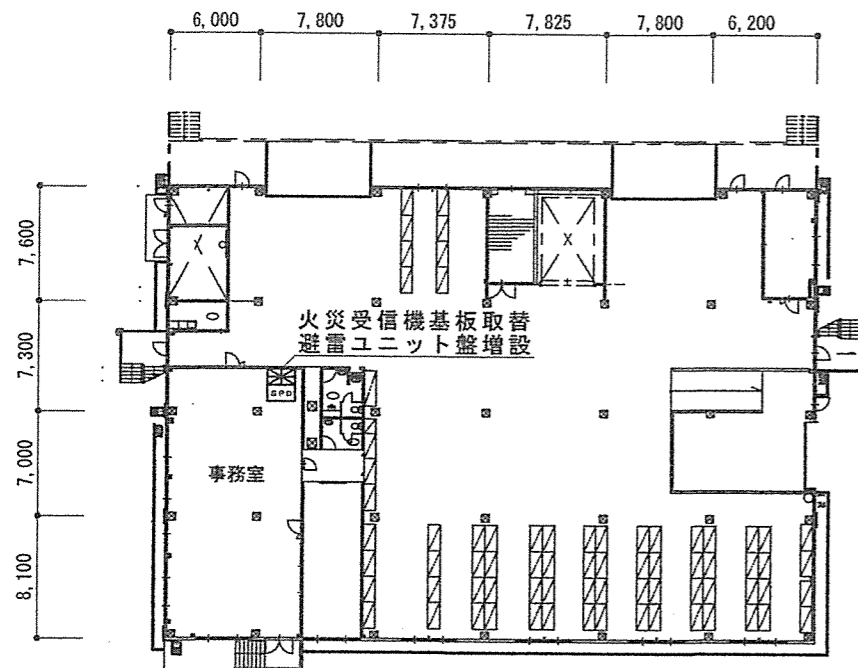


北熊本駐屯地案内図



配置図

件名	北熊本(R4)55号建物自動火災報知設備補修	図面番号	3/4
図面	案内図・配置図		
作成年月日	令和4年12月8日		縮尺
所属	北熊本駐屯地業務隊管理科		



注記

既設火災受信機仕様
 型名：FCS128A
 種別：P型1級 蓄積式 壁掛型
 型式番号：受第9~122号
 回線数：30回線 (防排煙連動回線20)
 予備電源：DC24V 3.5Ah/5HR
 窓数：30

(A)	EM-CPEE1.2-3P (E25) HPO.9-10P (E25) HPO.9-2C (E19) HPO.9-3C (E19) FP1.2-5C (E25)
(B)	EM-CPEE1.2-3P (PF22) HPO.9-10P (PF22) HPO.9-2C (E19) HPO.9-3C (PF16) FP1.2-5C (PF22) HPO.9-5P (PF22)
(C)	HPO.9-7P (PF22) HPO.9-5P (PF16) EM-AEO.9-4C×3 (PF22) 空気管×2 (FP16) 空気管×4 (FP16)

図中特記なき配線は下記による	
—	EM-AEO.9-2C (天井内)
—	EM-AEO.9-4C (天井内)
—	EM-AEO.9-2C (鉄骨支持)
—	EM-AEO.9-4C (鉄骨支持)
—	EM-AEO.9-4C (PF16)
(E19)	EM-AEO.9-2C (E19)
(E19)	EM-AEO.9-4C (E19)
—	空気管 (天井内 SS)
—	空気管×2 (E19)
—	HPO.9-2C (E19)
—	FP1.2-3C (E19)

55号建物1階平面図 S=1:500

自動火災報知設備系統図

件名	北熊本(R4)55号建物自動火災報知設備補修	図面	4/4
図面	平面図・系統図	番号	
作成年月日	令和4年12月8日	縮尺	—
所属	北熊本駐屯地業務隊管理科		